

多根老人介護保健施設てんぽーざん

2024 年度年報

目 次

目次	P 1
施設概要	P 2
診療部	P 3
看護／介護	P 4
療養課 リハビリ	P 6
医療生活相談室	P 7
栄養科	P 8
薬局	P 10
事務部	P 11

〒550-0021 大阪市港区築港 3-4-25

TEL : 06-6559-1212 (代表) FAX : 06-6559-1213

交 通

電 車 地下鉄中央線大阪港駅下車徒歩 3 分

市バス 大阪駅前より (88) 天保山行 築港 1 丁目下車徒歩 3 分

なんば駅前より (60) 天保山行 築港 1 丁目下車徒歩 3 分



(写真の 7・8 階が介護老人保健施設てんぼざん)

【施設概要】

院 長	刀山 五郎																																																
開設日	2000 年 (平成 12 年) 3 月																																																
定員	100 名 (一般棟 50 名・認知症専門棟 50 名) 通所リハビリテーション定員 60 名																																																
土地・建物 (㎡)	敷地面積 3,568.04 ㎡ 延床面積 専用部 2,918.88 ㎡ + 共用部 2,016.68 ㎡																																																
基準関係	<p>【各基本サービス費】介護老人保健施設Ⅰ、短期入所療養介護Ⅰ、介護予防短期入所療養介護Ⅰ、通所リハビリテーションⅠ2、介護予防通所リハビリテーション2</p> <table border="1"> <tr> <td>【入所】各種加算</td><td></td></tr> <tr> <td>在宅復帰・在宅療養支援機能加算Ⅰ 【短期 含】</td><td>経口維持加算Ⅰ、Ⅱ</td></tr> <tr> <td>サービス提供体制強化加算Ⅱ 【短期・通所 含】</td><td>褥瘡マネジメント加算Ⅰ、Ⅱ</td></tr> <tr> <td>夜勤職員配置加算 【短期 含】</td><td>科学的介護推進体制加算Ⅰ 【短期、通所 含】</td></tr> <tr> <td>認知症ケア加算 【短期 含】</td><td>生産性向上推進体制加算Ⅱ 【短期 含】</td></tr> <tr> <td>認知症専門ケア加算Ⅰ</td><td>外泊時費用</td></tr> <tr> <td>初期加算</td><td>介護職員等処遇改善加算Ⅰ 【短期、通所 含】</td></tr> <tr> <td>入所前後訪問指導加算Ⅰ2、Ⅱ2</td><td></td></tr> <tr> <td>退所時情報提供加算</td><td>【短期 (予防 含)】各種加算</td></tr> <tr> <td>入退所前連携加算Ⅰ、Ⅱ</td><td>個別リハビリテーション加算</td></tr> <tr> <td>訪問看護指示加算</td><td>緊急短期入所受入加算</td></tr> <tr> <td>緊急時治療管理Ⅰ 【短期 含】</td><td>総合医学管理加算</td></tr> <tr> <td>認知症緊急対応加算Ⅰ 【短期 含】</td><td>重度療養管理加算Ⅰ 【通所 含】</td></tr> <tr> <td>協力医療機関連携加算Ⅰ</td><td>送迎加算</td></tr> <tr> <td>高齢者等感染対策向上加算Ⅰ、Ⅱ</td><td></td></tr> <tr> <td>安全対策体制加算</td><td>【通所 (予防 含)】各種加算</td></tr> <tr> <td>所定疾患施設療養費Ⅰ、Ⅱ</td><td>中重度者ケア体制加算</td></tr> <tr> <td>ターミナルケア加算Ⅰ、2、3、4</td><td>入浴介助加算Ⅰ</td></tr> <tr> <td>短期集中リハビリテーション実施加算</td><td>理学療法士等体制強化加算</td></tr> <tr> <td>リハビリマネジメント計画情報加算</td><td>短期集中個別リハビリテーション実施加算</td></tr> <tr> <td>栄養マネジメント強化加算</td><td>認知症短期集中リハビリテーション実施加算Ⅰ、Ⅱ</td></tr> <tr> <td>療養食加算 【短期 含】</td><td>リハビリマネジメント加算Ⅰ、2</td></tr> <tr> <td>口腔衛生管理加算Ⅱ</td><td>栄養アセスメント加算</td></tr> <tr> <td>経口移行加算</td><td>口腔・栄養スクリーニング加算Ⅰ、Ⅱ</td></tr> </table>	【入所】各種加算		在宅復帰・在宅療養支援機能加算Ⅰ 【短期 含】	経口維持加算Ⅰ、Ⅱ	サービス提供体制強化加算Ⅱ 【短期・通所 含】	褥瘡マネジメント加算Ⅰ、Ⅱ	夜勤職員配置加算 【短期 含】	科学的介護推進体制加算Ⅰ 【短期、通所 含】	認知症ケア加算 【短期 含】	生産性向上推進体制加算Ⅱ 【短期 含】	認知症専門ケア加算Ⅰ	外泊時費用	初期加算	介護職員等処遇改善加算Ⅰ 【短期、通所 含】	入所前後訪問指導加算Ⅰ2、Ⅱ2		退所時情報提供加算	【短期 (予防 含)】各種加算	入退所前連携加算Ⅰ、Ⅱ	個別リハビリテーション加算	訪問看護指示加算	緊急短期入所受入加算	緊急時治療管理Ⅰ 【短期 含】	総合医学管理加算	認知症緊急対応加算Ⅰ 【短期 含】	重度療養管理加算Ⅰ 【通所 含】	協力医療機関連携加算Ⅰ	送迎加算	高齢者等感染対策向上加算Ⅰ、Ⅱ		安全対策体制加算	【通所 (予防 含)】各種加算	所定疾患施設療養費Ⅰ、Ⅱ	中重度者ケア体制加算	ターミナルケア加算Ⅰ、2、3、4	入浴介助加算Ⅰ	短期集中リハビリテーション実施加算	理学療法士等体制強化加算	リハビリマネジメント計画情報加算	短期集中個別リハビリテーション実施加算	栄養マネジメント強化加算	認知症短期集中リハビリテーション実施加算Ⅰ、Ⅱ	療養食加算 【短期 含】	リハビリマネジメント加算Ⅰ、2	口腔衛生管理加算Ⅱ	栄養アセスメント加算	経口移行加算	口腔・栄養スクリーニング加算Ⅰ、Ⅱ
【入所】各種加算																																																	
在宅復帰・在宅療養支援機能加算Ⅰ 【短期 含】	経口維持加算Ⅰ、Ⅱ																																																
サービス提供体制強化加算Ⅱ 【短期・通所 含】	褥瘡マネジメント加算Ⅰ、Ⅱ																																																
夜勤職員配置加算 【短期 含】	科学的介護推進体制加算Ⅰ 【短期、通所 含】																																																
認知症ケア加算 【短期 含】	生産性向上推進体制加算Ⅱ 【短期 含】																																																
認知症専門ケア加算Ⅰ	外泊時費用																																																
初期加算	介護職員等処遇改善加算Ⅰ 【短期、通所 含】																																																
入所前後訪問指導加算Ⅰ2、Ⅱ2																																																	
退所時情報提供加算	【短期 (予防 含)】各種加算																																																
入退所前連携加算Ⅰ、Ⅱ	個別リハビリテーション加算																																																
訪問看護指示加算	緊急短期入所受入加算																																																
緊急時治療管理Ⅰ 【短期 含】	総合医学管理加算																																																
認知症緊急対応加算Ⅰ 【短期 含】	重度療養管理加算Ⅰ 【通所 含】																																																
協力医療機関連携加算Ⅰ	送迎加算																																																
高齢者等感染対策向上加算Ⅰ、Ⅱ																																																	
安全対策体制加算	【通所 (予防 含)】各種加算																																																
所定疾患施設療養費Ⅰ、Ⅱ	中重度者ケア体制加算																																																
ターミナルケア加算Ⅰ、2、3、4	入浴介助加算Ⅰ																																																
短期集中リハビリテーション実施加算	理学療法士等体制強化加算																																																
リハビリマネジメント計画情報加算	短期集中個別リハビリテーション実施加算																																																
栄養マネジメント強化加算	認知症短期集中リハビリテーション実施加算Ⅰ、Ⅱ																																																
療養食加算 【短期 含】	リハビリマネジメント加算Ⅰ、2																																																
口腔衛生管理加算Ⅱ	栄養アセスメント加算																																																
経口移行加算	口腔・栄養スクリーニング加算Ⅰ、Ⅱ																																																

◆診療部

【部署概要】

多根介護老人保健施設てんぼーざんは、多根総合病院での急性期治療、あるいは多根脳神経リハビリテーション病院での回復期治療を終えた方に加えて、地域における他院・他施設からのリハビリおよび介護ニーズが高く、かつ在宅復帰や施設入所の意向のある方に対し、医師による医学的管理の下、看護師・介護士・リハビリ療法士・管理栄養士・薬剤師・支援相談員等、多職種協働による専門的な管理を通じて、自立支援・家族支援をおこなっている施設です。24 時間の看取り・ターミナルケアにも対応しています。

<介護老人保健施設てんぼーざん 入所療養棟>

入所設備は 7 階と 8 階にそれぞれ 50 床ずつ計 100 床あり、特に 8 階は認知症専門棟となっています。介護を必要とする利用者の自立を支援し、在宅復帰や施設入所を目的として、医師による医学的管理の下、看護・介護といったケアはもとより、作業療法士や理学療法士等によるリハビリテーション、また、栄養管理・食事・入浴などの日常サービスまで併せて提供しています。また、在宅サービスのひとつである短期入所療養介護により、介護者の急用やレスパイトにも対応しています。

※長期入所…期間：1 ヶ月以上～3 ヶ月程度。対象：要介護 1～5。

※短期入所…期間：1 泊 2 日～最長 30 日。対象：要支援 1～要介護 5。

<介護老人保健施設てんぼーざん 通所リハビリテーション>

機能回復に重点を置いた医学的管理下でのデイケアすなわち、通いのリハビリテーションサービスを中心に提供しています。

※通所リハビリ…対象：要支援 1～要介護 5。

【診療・部署体制】

多根介護老人保健施設てんぼーざんでは、令和 4 年 4 月より、多根総合病院から常勤医師 1 名を迎え、管理者兼施設長として就任しており、非常勤医師との 2 名体制にて、長期入所、短期入所、通所リハビリテーションの各サービスの管理をおこなっています。

【特色・トピックス】

介護老人保健施設運営を行う中で、法人内だけでなく、地域の関連機関との連携も重要視すべきという観点から、港区医師会や在宅サービスの要である地域の介護支援専門員の集まり（介護支援専門員連絡会）にて当施設の PR を行い、介護支援専門員と密な連携がとれるようにしています。また、法人内の取組であるベッドコントロールシステムを活用し、依頼のあった利用者については、速やかに受け入れるよう努めています。利用者の自立支援、安全、満足度を基本としながらも、職員の負担軽減を目指して業務の効率化を進めています。また、リハビリ職員の人数が揃えば、加算型から強化型への移行を実施予定です。

◆看護／介護

【部署概要】

病棟	定床	部署概要
7階	50	要介護認定を受けた方が対象である。「今できることを維持」し「工夫すればできること」で利用者のできることを多くするためのサービスを多職種が協働して行い、家族の意向も踏まえケアプランを展開している。入所者のその人らしさを支えながら看取りケアも行っている。
8階	50	認知症専門棟である。認知症高齢者の日常生活自立度Ⅲ、ⅣまたはMに該当する方が対象である。中核症状、周辺症状（BPSD）が見られる利用者に対して尊厳を尊重しつつ安全に配慮したケアを心がけている。
通所リハビリテーション	60	要支援から要介護5までの介護保険利用者、短時間リハビリを対象としている。居宅サービス計画書に沿って理学療法士・作業療法士が通所リハビリテーション計画を立案し実施、居宅ケアマネージャーと連携し在宅生活が継続できるように支援している。

【診療・部署体制】

施設長	1名
事務長	1名
療養課長	1名 7階・8階・通所リハビリテーション
エグゼクティブアドバイザー	1名
施設介護支援専門員	1名
看護主任	看護師 7階 1名 8階 1名
看護師	7階 3名 8階 2名 准看護師 7階 1名 8階 2名
介護主任	介護福祉士 8階 1名
介護主任	介護福祉士 通所リハビリテーション相談員 1名
介護副主任	介護福祉士 7階 2名・8階 1名
介護福祉士	7階 8名 8階 10名
介護士（派遣含む）	7階 9名 8階 7名

【特色・トピックス】

入所依頼時は速やかに検討会を実施し、早期の受け入れを行っている。
入所時訪問を実施しセラピストによるリハビリ以外にケアプランでもフロアで行う個別リハビリを計画・実施・評価を行っている。緊急短期入所の対応見直しも行いスムーズな受け入れを行っている。
通所リハビリもセラピストによるリハビリ以外にデイケアフロアでリハビリを行い、利用者の身体状況や希望に沿った身体機能訓練の提供を継続的に実施している。

【診療・部署実績】

1.業務の効率化を図り、かつ質の高いサービスの提供
①各マニュアルの見直し
②介護士リーダーの定着
③看護師の実践力の向上
④ACP プロジェクト（老健の ACP ノート作成）
⑤アクションプランへの取り組み
⑥書類の見直し
2.介護士リーダー導入（介護職員教育プログラム）
3.留学生への支援（国家試験 1 名合格）

4.学生実習受け入れ

1) 大阪公立大学医学部地域医療実習

2) 老年看護学実習

大阪公立大学

大和大学

大阪医療看護専門学校

大阪府病院協会看護専門学校

大阪保健福祉専門学校

3) 介護

大阪キリスト教短期大学

5.介護テクノロジーHug 購入予定

	2024年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
7階	病床利用率	90.8	86.4	86.9	93.4	95.6	92.7	91.7	94	90.2	91.3	95.3	92.6
	在宅復帰率	80	16.6	60	83.3	66.6	50	50	66.6	28.5	66.6	71.4	0
	平均在所日数	279.3	217.6	178.1	202.6	229	143.7	140.4	194	166.1	174.5	209	308.2
	入退所前後訪問数	5	7	12	6	11	8	11	6	6	9	4	10
8階	病床利用率	86.4	86	90.5	97.9	95.6	96.8	90.3	86	88	95.3	93.2	90.2
	在宅復帰率	50	25	0	0	60	40	11.1	0	0	25	0	20
	平均在所日数	331.2	321.2	556.8	267	226.4	212.7	244	164.5	239.2	242.8	282.4	215.5
	入退所前後訪問数	2	2	7	5	6	3	4	4	5	3	1	6
通所 リハ		32.9	33.8	34.2	35.9	33	30.7	30.9	31.9	32	31	30.2	30.6

【学会発表】	施設：	多根介護老人保健施設てんぼー ざん	部署：	7 階、8 階
会名称	第 35 回全国介護老人保健施設大会 岐阜			
発表テーマ	いつも心はアドバンス・ケア・プランニング～ACP についての取り組み～			
日時	2024 年 11 月 14 日	発表者	三田 眞也	
場所	長良川国際会議場			
会名称	第 35 回全国介護老人保健施設大会 岐阜			
発表テーマ	あなたの笑顔が見たいから～固定チームケアの取り組み～			
日時	2024 年 11 月 14 日	発表者	浅野 康二郎	
場所	長良川国際会議場			

◆療養課 リハビリ

【部署概要】

長期入所：心身機能、日常生活活動の維持、改善を図り、在宅復帰を目的としたリハビリを提供している。

①入所後3か月以内は短期集中リハビリを週3回以上の個別リハビリで対応している。

②入所後3か月以降は週1回の個別リハビリ、週1回の集団リハビリで対応している。

短期入所：スムーズに在宅生活に戻れることを目的とし、自宅で課題となっている動作の練習や入所中の廃用症候群予防のリハビリを提供している。

通所リハ：心身機能、在宅介助量の維持・改善や社会参加の拡大を目的としたリハビリを提供している。

①退院、退所後3か月以内は1回40分、週2回以上の短期集中リハビリにて対応。

②短期集中リハビリ以外は必要性に応じた個別リハビリ時間にて対応している。

③リハビリに特化した短時間通所リハビリ（1～2時間通所リハビリ）も対応。

【診療・部署体制】

2023年9月より理学療法士1名増員し、理学療法士4名、作業療法士1名で入所100床と通所リハビリ1日当たり定員60名に対応している。

リハビリ訓練室面積は入所100㎡、通所50㎡となっている。

リハビリの実施以外に、入所利用者に対しては入所前後訪問指導、退所前後訪問指導、ケアカンファレンス、退所時カンファレンス等の参加も実施している。

通所リハビリ利用者に対しては居宅訪問指導、リハビリ会議（リハマネ加算 ロ）、サービス担当者会議への参加も実施している。

【特色・トピックス】

・長期入所：2024年度の退所者数は自宅への退所41名、有料老人ホーム等の居宅系施設への退所6名、特別養護老人ホームへの退所46名、他老健への退所1名であった。自宅退所に関する支援として福祉用具導入の助言や利用者、家族等へ動作指導を行っている。また、自宅退所後に通所リハビリを利用する利用者に対しては利用者の安心のため、可能な限り入所時のリハビリ担当者が引き続き担当している。

・通所リハビリ：居宅訪問指導を実施し、自宅環境や現在のADLを評価している。評価に基づき自宅での生活を継続することが出来る様に、ADLの向上や介助量の軽減のためのリハビリプログラムを提供している。また、福祉用具導入の助言や家族等への介助指導を行っている。その他、利用者のニーズに応じて社会参加への取り組みも助言している。

また、祝日営業に対する利用者ニーズがあることから、月曜日の祝日営業を行っている（年末年始除く）。

【診療・部署実績】

2024年度リハビリ実施件数

入所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
個別、集団リハ	561	558	518	613	470	474	503	472	564	469	446	494
短期集中リハ	390	453	525	569	625	571	643	559	668	560	558	566
ショートステイリハ	76	66	58	66	94	67	68	64	62	69	66	53
合計	1027	1077	1101	1248	1189	1112	1214	1095	1294	1098	1070	1113

通所リハビリ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
個別リハ	682	676	647	676	603	590	685	617	595	559	517	565
短期集中リハ	11	25	35	23	14	0	0	10	4	0	17	15
合計	693	701	682	699	617	590	685	627	599	559	534	580

○入所前後訪問指導件数：55件／年

○退所前後訪問指導件数：33件／年

○通所リハビリ居宅訪問件数：36件／年

○通所リハビリ、リハビリ会議開催件数：リハマネロ 21件／年

【学会発表】施設： 多根介護老人保健施設てんぼー
ざん

部署： リハビリテーション科

会名称

第22回大阪病院学会

発表テーマ

加算型介護老人保健施設における在宅復帰に関する要因分析 ～リハビリテーションの視点から～

日時

2023年10月8日

場所

グランキューブ大
阪

発表者

池田 陽一

◆医療生活相談室**【部署概要】**

てんぼーざん、第二病院における相談、利用調整を行っている。

相談受付時には第二病院・てんぼーざんどちらの対象か明確ではないことや、利用調整の途中で対象施設が変更となる場合もあるため、業務内容についてはてんぼーざん・第二病院双方を含んだ内容となる。

主な業務内容は、入院・入所・ショートステイの利用調整（相談受付からサービス利用に至るまでの調整過程全てを含む）、退院・退所調整等である。

【診療・部署体制】

第二病院の業務と兼務して4名体制で行っている。

【特色・トピックス】

昨年度と比べて総合病院からの受入れが大幅に増えたが、治療が必要な状態となり、総合病院へ再入院となることも多かった。病状的に重症な方の受入れが増えた印象がある。

今年度も加算型の維持はできている。更に入退所をバランス良く調整して空床を減らし、ショートステイ件数も維持できるように取り組んでいきたい。

【診療・部署実績】

2023年度実績

新規相談：512件（第二病院分も含む）

新入所：165件

ショートステイ：315件

入退所訪問：133件

退 所：147件（自宅48件、死亡22件）

◆栄養科

【部署概要】

栄養管理業務は、入所利用者一人ひとりに対し栄養スクリーニング・アセスメントをして、栄養ケアプラン（栄養補給方法、栄養量、嚥下機能に合わせた食形態など）を作成し、定期的にモニタリングを行い、栄養管理を実施しています。居室訪問では、個々の利用者に合わせた、食事栄養相談を行っています。栄養マネジメント強化加算を算定しているため入所者一人ひとりに合った食事形態の食事がさらに提供できるよう努めます。

給食管理業務は、多根第二病院と併設のため同一厨房にて通所を含め全ての食事を調理しています。老健では、温冷配膳車を使用し、通所では、カウンターから対面で適切な温度で食事を提供しています。旬の食材を使用し季節を感じられる献立を心がけ、月に数回行事食・イベント食を提供し食事を楽しんでいただけるよう努めています。

【診 療・部署体制】

〔栄養管理業務〕

- ・管理栄養士2名

〔給食管理業務〕

- ・委託給食（日清医療食品KK）

スタッフ 栄養士1名 調理師1名 調理員4名

【特 色・トピックス】

- 1.栄養ケアマネジメントの作成
- 2.経口維持加算、栄養マネジメント強化加算、栄養アセスメント加算、口腔・栄養スクリーニング加算の取り組みを多職種と連携しミールラウンド及びカンファレンスの実施
- 3.栄養管理委員会の開催
- 4.栄養相談の実施
- 5.行事食、イベント食、郷土料理の実施
- 6.カンファレンスへの参加
- 7.褥瘡対策委員会、CS・行事委員会、高齢者虐待防止推進委員会、感染対策委員会、衛生委員会への参加
- 8.大老協西部ブロック栄養士部への参加
- 9.おやつレクリエーションの実施
- 10.栄養科だよりの作成、掲示（各フロア）
- 11.嚥下食の見直し及び嚥下機能に応じた食品の検討
- 12.備蓄食品の見直し

【診 療・部署実績】

老健	食種別食事提供数 2024年度（単位 食）											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
常食	2,343	2,711	2,903	2,784	2,656	2,486	2,539	2,351	2,629	2,786	2,297	2,604
きざみ食	536	602	582	590	478	435	383	321	399	490	460	505
ペースト食	333	310	300	167	293	286	157	236	59	31	84	93
嚥下食	186	124	120	179	124	149	240	232	275	209	309	386
軟菜食	1,798	1,715	1,574	1,580	1,591	1,624	1,935	1,847	2,065	2,009	1,827	1,736
糖尿食	932	1,194	1,480	1,685	1,677	1,550	1,658	1,766	1,795	1,684	1,651	1,823
心臓食	737	732	780	930	937	774	728	680	687	744	630	564
心糖食	108	135	180	276	198	187	186	180	186	259	252	279
肝臓食	0	0	0	0	0	20	47	20	86	93	84	55
腎臓食	140	93	90	93	93	25	0	0	59	93	84	110
潰瘍食	90	93	90	152	93	104	97	90	155	185	167	196
膵臓食	90	93	90	93	93	90	66	0	0	0	0	0
低残渣食	90	93	90	93	93	52	0	0	0	0	0	0
貧血食	145	186	173	43	173	124	93	90	35	0	8	0
濃厚流動	90	93	89	93	93	90	93	90	76	0	0	0
計	7,618	8,174	8,541	8,758	8,592	8,796	8,222	7,903	8,506	8,583	7,853	8,351

通所 食種別食事提供数 2024年度 (単位 食)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
常食	438	442	415	440	371	381	419	402	383	353	349	364
きざみ食	4	4	4	5	4	4	4	3	4	0	0	0
ペースト食	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	4
嚥下食	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
軟菜食	35	43	39	39	29	29	45	39	41	38	28	34
糖尿食	49	36	30	35	38	34	35	25	28	28	25	22
心臓食	66	76	73	72	59	64	70	68	62	60	57	57
心糖食	43	40	44	37	29	16	24	22	27	17	15	14
腎臓食	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
潰瘍食	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	3
膵臓食	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
低残渣食	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
貧血食	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
濃厚流動	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	635	641	605	628	530	528	597	559	545	499	483	498

行事食・イベント食 2024年度

4月	お花見会	お花見弁当
	季節の料理	豆ご飯、筍ご飯、桜餅
5月	郷土料理	スタミナラーメン(茨城県)
	八十八夜	抹茶シフォンケーキ
	こどもの日	こいのぼりゼリー
	昼食レクリエーション	お好み焼き
6月	郷土料理	鳴門うどん(徳島県)
	郷土料理	かつおのたたき(高知県)
	昼食レクリエーション	鉄板焼き
	郷土料理	サンマーメン(神奈川県)
7月	季節のデザート	あじさいゼリー、さくらんぼゼリー
	七夕	七夕そうめん、お星様ゼリー
	昼食レクリエーション	サマーバイキング
	郷土料理	ゴーヤチャンプル(沖縄県)
8月	土用の丑の日	鰻の蒲焼き
	お盆献立	茶そば御膳
	ワンプレートランチ	ワンプレートランチ
	郷土料理	太平燕(熊本県)
9月	おやつレクリエーション	ミックスジュース
	郷土料理	芋煮(山形県)
	十五夜	お月見そば、お月見饅頭、お月見ゼリー
	おやつレクリエーション	ソフトクリーム
10月	季節のケーキ	モンブラン
	敬老の日	赤飯御膳、紅白饅頭
	郷土料理	ほうとううどん(山梨県)
	季節の料理	栗ご飯、秋刀魚の塩焼き
11月	昼食レクリエーション	焼きそば
	ハロウィン	かぼちゃタルト
	すこやか祭り	たこ焼き
	季節のケーキ	鳴門金時ケーキ
12月	郷土料理	味噌カツ(愛知県)
	お寿司フェア	治部煮(石川県)
	クリスマスイブ	にぎり寿司
	クリスマス	チーズハンバーグ、クリスマスケーキ
1月	大晦日	オムライス、鶏の唐揚げ、クリスマスケーキ
	お正月	年越しそば
	小正月	おせち料理
	郷土料理	おしるこ
2月	郷土料理	山賊焼き(山口県)
	郷土料理	とり天(大分県)
	節分	助六寿司、節分豆、鬼饅頭
	バレンタインデー	チョコケーキ、チョコレートファウンテン
3月	ひなまつり	ひなちらし寿司、いちごモンブラン
	郷土料理	チキン南蛮(宮崎県)
	お彼岸	ぼたもち
	お寿司フェア	にぎり寿司

月1回、お誕生日メニューとして散らし寿司を提供。

◆ 薬局

【部署概要】

調剤業務、注射業務、医薬品情報管理業務、医薬品管理業務を中心に医薬品の安全管理と適正使用を促進する業務を行っている。

〔方針・目標〕

1. 医薬品情報を加味した安全かつ安定な医薬品供給に努める。
2. 医師の処方に基づき、患者様の薬物療法に貢献する。
3. 他部門との連携を進めながら、業務の効率化を図る。
4. 医薬品費の抑制として、後発医薬品の採用促進に努める。

【診 療・部署体制】

〔スタッフ〕

薬剤師 1 名（「多根第二病院」兼務）

〔調剤業務〕

入院処方箋枚数 月平均 880.8 枚

〔注射業務〕

入院注射箋枚数 月平均 15.4 枚

〔医薬品情報管理業務〕

医薬品情報の収集・管理、関連部署への薬剤情報の提供、副作用情報・緊急安全性情報の提供、主な採用医薬品の錠剤識別表の配布、薬剤部ニュース発刊、院内医薬品集発刊

〔薬物的管理業務〕

医師の処方に基づき薬剤管理を行い、入所者様が安心して安全に納得して薬物療法を受けられるように心がけている。

病棟、患者家族の要望により、説明、情報提供を行っている。

全ての長期入所者様の持参薬を鑑別報告している。

退所時「お薬説明書」を作成し、交付している。

〔医薬品管理業務〕

在庫数、保管状況、使用期限の管理を行っている。

病棟配置薬に関しても、月 1 回確認している。

【特 色・トピックス】

- ・2010 年 1 月よりすべての長期入所者様に一包化調剤を行っている。
- ・2011 年 8 月より、アンプルなどの単剤についても交付している。
- ・2012 年 4 月より、医療生活相談室からの要望により老健入所判定会の資料として処方薬を鑑別し、当院採用の代替医薬品と薬剤費の概算を報告している。
- ・2013 年 3 月より、定期処方の開始曜日を全病棟「木曜日」に統一した。
- ・2014 年 6 月より、注射薬の交付について処方ごとにアンプル・バイアルをセットしている。
- ・2015 年 4 月より、従来 栄養料が注入食に添付していた補正用の食塩を看護部門からの要望を受けて薬局から定期処方と共に交付している。
- ・2017 年 6 月より、電子カルテの可動により薬剤業務がシステム化された。（医薬品在庫管理を除く）
- ・2018 年 12 月より、毒薬及び覚せい剤原料については、病棟・薬局双方で確認（押印）して交付している。
- ・2019 年 6 月、災害時の備蓄として、下記医薬品を 5F、6F 病棟に分割して設置した。
- ・2021 年コロナ禍において、コロナウイルス RNA ワクチンの希釈・分注を行っている。
- ・2022 年 条件付き BOX を作成し、病棟での頓服薬の在庫の効率化を図った。
- ・2023 年 より安全に注射投薬を行えるように注射監査システム「F-AUDIT」を導入した。

・2024 年 広域抗菌薬使用患者の一覧を作成

【診 療・部署実績】

〔後発医薬品採用率〕

後発医薬品のある先発医薬品に対する後発医薬品採用率（品目数）：84.6%

〔処方箋枚数・調剤件数〕

	処方箋		注射箋枚数
	枚数	件数	入院
2023年4月	789	1,788	12
5月	843	1,897	11
6月	910	2,206	7
7月	791	1,762	9
8月	964	2,257	20
9月	855	1,906	1
10月	906	1,936	7
11月	912	2,097	8
12月	914	1,853	8
2024年1月	1,021	1,980	44
2月	861	2,043	31
3月	803	1,695	27
合計	10,569	23,420	185
月平均	880.8	1,951.7	15.4

◆事務部

【部署概要】

事務部は、多根第二病院の管理部業務内容を兼任して事務部門及び施設管理を担当している。業務内容として、窓口業務及び保険請求業務、管理統計資料の作成、経営指標の資料作成等の事務職以外に患者や利用者の搬送および送迎業務、また施設管理も行っている。当施設が提供しているサービスは、介護保険の認定を受けておられる方々に対し、入所（2療養棟100床。対象：要介護1以上。1か月以上～3カ月程度の入所期間を目途）、短期入所療養介護（空床利用型。対象：要支援1以上。1泊2日から。最大30日利用まで）、通所リハビリテーション（定員60名。対象：要支援1以上。）となっている。なお入所において7階と8階の二つの療養棟のうち、8階は認知症が重度の方（認知症の診断がありかつ、日常生活自立度Ⅲ以上）を受入れている。利用目的は、リハビリをして在宅復帰を目指す、家族様の介護疲れのレスパイト、看取り等、多岐にわたり、地域の皆様のADLとQOLの向上に貢献している。事務部はこれらのサービスを利用者様に円滑に利用していただけるよう努めている。

【診 療・部署体制】

老健てんぼーざん所属は、事務長1名・部員2名としているが、業務内容は併設の多根第二病院の部員と共に両施設の事務・管理業務を兼務。2021年10月の組織体制改変以後、老健・病院それぞれに事務長が配置され、2024年度は両施設合わせ、事務長2名、シニアアドバイザー1名、部員6名の9名体制。

【特 色・トピックス】

多根介護老人保健施設てんぼーざんは、介護保険が導入された 2000 年から開設運営している。老健は利用者が自宅等で生活できる状態に回復させることを主な目的としており、入所サービスと居宅サービスを効率的に運用し、利用者や家族に質の高いサービスを提供することを心がけている。なお 2019 年 1 月から在宅復帰加算型施設として運営しており、2021 年 10 月より部署名称が管理部から事務部へ変更となっている。

【診 療・部署実績】

				7F	8F	計	
長期入所	入所者数(新規入所者)			名	90	75	165
	退所者数			名	86	70	156
	入所者延日数(延人数)			日	15,447	16,551	31,998
	平均在所日数			日	175.5	228.3	199.4
短期入所	短期入所利用者(実人数)			名	40	15	55
	短期入所延日数(延人数)			日	1005	139	1144
	平均短期入所日数			日	25.1	9.3	20.8
ベット利用率					89.9%	91.2%	90.6%
1日当り				名	45.1	45.7	90.8
入所	入所経路	協力病院(多根 総・リハ・眼)		名	52	53	105
		※上記の内 リハ病院		名	1	4	5
		併設病院(多根 第二)		名	9	3	12
		他病院		名	10	8	18
		他施設		名	0	0	0
		自宅		名	12	6	18
		その他		名	7	5	12
退所	退所経路	協力病院(多根 総・眼)		名	11	18	29
		併設病院(多根 第二)		名	5	0	5
		他病院		名	0	2	2
		他施設		名	22	23	45
		自宅		名	35	8	43
		その他・死亡		名	13	19	32
通所	新通所			名	－	－	22
	1日当り			名	－	－	32.1
	通所者延数			名	－	－	8,143

社会医療法人きつこう会